平成２８年７月５日（火）

平成２８年度　第３学年１学期期末テスト　技術・家庭科（技術分野）

（　　　）番　氏名（　　　　　　　　）

１　次の①～③の画像を見て、下の問いに答えなさい。

　　

　　　①　テレビＣＭ　　　　　　　　　　②　新聞広告　　　　　　　　　③　Ｗｅｂページ

　(1)　文字、音声、静止画、動画などの、情報を表現するための手段を何といいますか。

　(2)　文字、音声、静止画、動画のそれぞれの要素の特徴を、次のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

　　ア　動きや変化を視覚的に伝えることができる。

　　イ　感情や、ニュアンスを伝えやすい。

　　ウ　正確に伝えることができる。

　　エ　雰囲気、様子を視覚的に伝えることができる。

　　オ　雰囲気、様子をたけしやダンカンに伝えることができる。

(3)　①～③には、文字、音声、静止画、動画のうち、どの要素が組み合わされていますか。

　(4)　①～③の長所をそれぞれかいてください。

　(5)　①～③の短所をそれぞれかいてください。

　(6)　 音声、静止画、動画の3つの情報をコンピュータに取り込むときの方法を、例にならってかきなさい。

　　例　文字・・・キーボードやマウス

　(7)　(6)の方法でパソコンに取り込み、データ化することを（　　　　　）化という。(　)に入る語句をかきなさい。

　(8)　(7)のようにしたデータ情報を発信する方法を2つかきなさい。

２　ディジタル作品をつくる際の手順について，次の文章の①～⑪にあてはまることばを下のア～ソより選び，記号で答えなさい。

　○　内容を考える…考えや意見を明確にする。（①）の気持ちになって考える。

　○　構成を考える…わかりやすくする。（②）伝える。（③）に残るようにする。

　○　必要な情報素材をつくる…（④）をする。本や資料を見る。いろいろな（⑤）を活用する。

　○　必要な情報素材を集める…素材は，コンピュータで扱える（⑥）に整える。

　○　情報を組み立てる…（⑦）に合うように素材を組み立てる。（⑧）を設定するために情報同士の関係に注目する。

　○　発信・発表を行う…発表の方法や（⑨）を工夫する。（⑩）の大きさに気を付ける。

○　人に意見を聞く…作成者の意図が伝わっているか確認する。必要に応じて作品を（⑪）する。

ア　時間　　イ　正しく　　ウ　守る　　エ　発表者　　オ　受け手　　カ　形式

キ　きゅうり数　　ク　リンク　　ケ　機器　　コ　再検討　　サ　リング　　シ　印象

ス　インタビュー　　セ　目的　　ソ　ファイル

３　授業で行ったレポート制作のパソコン操作について、次の①～⑦にあてはまることばを下のア～セより選び、記号で答えなさい。（⇒は操作の流れを示す）

　　授業で使用した文書処理ソフトウェアは、マイクロソフト社の（①）である。（①）を使って右の図Ａのように文字を目立たせるために使う機能を（②）という。また、Ｂのように、インターネット上の写真や図を貼るには、インターネットで調べた必要な写真の上でマウスを（③）クリック⇒（④）して、コンピュータに記憶させた後（⑤）を行う。（⑤）た後、写真や図の大きさを変更し、Ｃのように、その写真や図の周りに文字が入力できるようにするには、（⑥）⇒文字の折り返し⇒（⑦）を選択する。

**Ａ**

**Ｃ**

**Ｂ**

ア　ワードアート　　イ　挿入　　ウ　コピー　　エ　右　　オ　四角　　カ　編集

キ　ワード　　ク　一太郎　　ケ　貼りつけ　　コ　表　　サ　書式　　シ　クリップアート

４　プレゼンテーション用ソフトウェアの操作方法について、次の①～⑦にあてはまることばを、下のア～セより選び、記号で答えなさい。

○　レイアウトの選択

　　レイアウトは11種類のレイアウトから選択できる。

　　（①）⇒　レイアウト

　　　　　　　　　　　　（②）の挿入



（③）をファイルから挿入

○　テーマの選択

　　　　（④）⇒　好みのテーマを選択【注意：文字のサイズや文字色は、テーマを（⑤）に行う。】

○　アニメーションの設定

　　　　　　　　　　　　　　　　　アニメーション⇒アニメーションの設定⇒効果の追加

⇒（⑥・⑦・終了・アニメーションの軌跡）のいずれかを選択

ア　ホーム　　イ　挿入　　ウ　デザイン　　エ　アニメーション　　オ　スライドショー

カ　編集　　　キ　回転　　ク　強調　　ケ　開始　　コ　表　　サ　写真　　シ　図

ス　変更後　　セ　変更前

５　あなたが技術の時間に制作したディジタル作品について、次の(1)～(5)をかきなさい。

　(1)　タイトル　　(2)　目的　　(3)　内容　　(4)　工夫した点　　(5)　情報発信の方法